

令和4年4月27日
東日本高速道路株式会社
E-NEXCO INDIA PRIVATE LIMITED

インドで路面性状測定車「E-NEXCO Eye」による測定業務を開始！

NEXCO東日本は、インド現地法人「E-NEXCO INDIA PRIVATE LIMITED」と共同で、路面性状測定車両「E-NEXCO Eye」をインドに導入し、令和4年4月よりインド国の国道を対象に、ひび割れ、わだち掘れ、IRI(乗り心地の指標)などを計測する路面性状測定業務を本格的に開始しました。

業務開始にあたり、4月21日には出陣式を開催し、現地の道路運営会社であるCube Highways社のCEO、インド国道庁の職員などをお招きしてテープカットを行っています。

本業務に用いる「E-NEXCO Eye」は、日本の高速道路で実際に使用している機器を現地仕様にカスタマイズしたものです。昨年5月より、車両の組み立てや測定ノウハウの技術移転などを現地で行った上で、12月より習熟のための業務を行ってきました。

今後も、高度な舗装管理への要求が高まっているインドにおいて、最適な補修計画の立案及び安全な道路空間の実現に貢献するため、路面性状測定業務を全面展開していきます。



E-NEXCO Eye出陣式 安全祈願の様子



E-NEXCO Eye出陣式 テープカット



E-NEXCO Eye 車両全景



E-NEXCO Eyeによる夜間測定の様子